

キャンプファイヤーについて

1 事前準備

- (1) 「G活動教材申込書」を提出する
- (2) 進行原稿を作成し、営火長や司会者などの役割を決めておく
- (3) 持ち物を準備する
 - 団体 木材セット（灯油、おがくず含む、「G活動教材申込書」で注文）
救急用具、軍手、着火用具、CD、進行原稿
音響機材（アンプ・マイク・ラジカセ等）
 - 個人 野外での活動に適した服装や靴、虫よけスプレー

2 用具や会場の準備

- (1) ネイパル職員と打合せをした後、用具を倉庫や車庫から移動する

【ネイパルで貸し出す用具】
キャンプファイヤー台、トーチ（最大5本）、鉄バケツ（トーチ保管用）、ポリバケツ、スコップ、ドラム延長コード

- ケガ防止のため、軍手を必ず着用する
- 同じ日に複数団体が実施する場合は、用具の準備や後片付け、残灰処理について、団体間で打合せを行う

(2) 準備の仕方

- キャンプファイヤー台を芝生サークル内に設置し、木材を組む
- ポリバケツ（水を入れて）、鉄バケツ、トーチをサークルの周辺に置く
- 組んだ木材の上におがくずをふりかける

写真は準備中

3 活動実施

- (1) トーチ先端に着火し、おがくずに点火する
 - トーチの先端を水平以上に下げない
（灯油が流れ出ることを防ぐため）
 - 点火後すぐに、トーチの火を吹き消す
- (2) 風向きや強さを常に確認し、安全な活動を心掛ける

写真は準備中

4 片付け、用具移動（夜のうちにやること）

- (1) 木材を燃やし尽くす
- (2) 燃え残った木材とキャンプファイヤー台は、翌日までそのまま置いておく
- (3) ドラムコードが濡れないように倉庫にしまう
- (4) それ以外の道具を職員玄関前に移動する
 - ・トーチ
 - ・鉄バケツ（トーチを入れて）
 - ・ポリバケツ
 - ・スコップ

5 用具返却（翌朝8時45分までに）

- (1) 燃え残った木材の状態を確認して、薪捨て場に捨てる
- (2) キャンプファイヤー台を車庫に返却する
- (3) 職員玄関前に移動した用具を倉庫に返却する

6 会場図

